

第6回

Clinical Seminar of Respirology



Keio University



～臨床スキルを磨こう! あなたが主治医ならどうする?～

日時 令和6年6月15日(土) 14:00～16:00

開催形式 オンライン配信 (Zoom)

学生・研修医・内科専攻医向け

お申込みはQRコードから 無料 先着200名



14:00-

症例検討①「5年の経過で肺移植に至ったびまん性肺疾患の一例」

自治医科大学 呼吸器内科

症例提示 渡邊 智允 先生 / ミニレクチャー 山内 浩義 先生

14:30-

症例検討②「希少NTM菌種による重症肺病変を呈した一例」

慶応義塾大学 呼吸器内科

症例提示 中川原 賢亮 先生 / ミニレクチャー 鎌田 浩史 先生

15:00-

症例検討③「不明熱を主訴に来院された20歳代の外国籍男性」

群馬大学 呼吸器アレルギー内科

症例提示 新井 史人 先生・吉田 虎士朗 先生 / ミニレクチャー 古賀 康彦 先生

15:30- 座長：東京医科歯科大学 呼吸器内科 宮崎 泰成 先生

特別講演「肺癌専門の呼吸器内科医ってなんなのか」

演者：がん研究会がん研究所有明病院 呼吸器内科 内堀 健 先生

主催 東京医科歯科大学呼吸器内科/自治医科大学呼吸器内科
慶応義塾大学呼吸器内科/群馬大学呼吸器アレルギー内科

共催 一般社団法人日本呼吸器学会 関東支部会

世話人 東京医科歯科大学 呼吸器内科 宮崎泰成

事務局：東京医科歯科大学呼吸器内科 (代表：榎原里江)



群馬大学
GUNMA UNIVERSITY

Keio University



CSRとは？

呼吸器内科をめざす**研修医、レジデント**や**呼吸器内科の若手の先生**を対象とした研究会です。“呼吸器疾患の臨床スキルを磨こう！”をテーマに、**実際の症例を検討しながら、病態把握や治療方針決定の際のポイント**をレクチャーします。
担当医になったつもりで、自分だったらどうするか、診断や治療のアプローチを考えてみてください！

～第6回 CSRの内容～



専攻医

- ① 専攻医の先生による症例発表（10分）



- ② レジデント・研修医の先生によるディスカッション（10分）
・症例の臨床的課題について自身の考えを
発表していただきます



レジデント・研修医



講師

- ③ エキスパート（講師）が課題解決のための呼吸器臨床のポイントをレクチャー（10分）



Zoomのチャット機能を使って
みなさまのコメントを随時受け付けます
奮ってご参加ください！